

令和5年度スーパーサイエンスハイスクール事業 理数セミナーのお知らせ

7番目の栄養素の発見：アスリートと健康寿命を 支える革新的栄養科学

運動器の健康にとってのコラーゲンペプチド

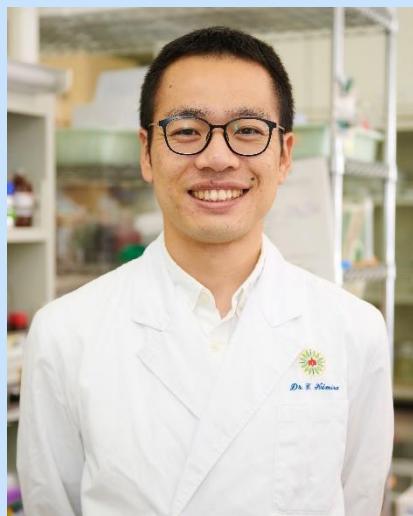
日時 | 令和6年2月10日(土)

午後2時から午後4時まで

会場 | 本校1階多目的ホール (予定)

対象 | 高校生・中学生

講師 | 城西大学薬学部医療栄養学科准教授
君羅 好史 先生



講演概要

アスリートのパフォーマンスをサポートし、高齢者の健康にも貢献できる“栄養素”があるとすれば皆さんはどのようなものだと考えますか？

アスリートと高齢者の抱える共通の問題に運動器障害があります。講演では、運動器の健康にとって役立つコラーゲンペプチドや食品機能性成分の研究について紹介します。

また城西大学の男子駅伝部を支える管理栄養士による栄養サポートや、大学近隣地域住民の健康を支える取り組みなどについても紹介します。

アスリートと健康寿命を支える新しい“7番目の栄養素”を皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

講師紹介

城西大学薬学部医療栄養学科(管理栄養士養成課程) 准教授

1984年生まれ(39歳)

2003年 都立駒場高校 保健体育科 卒業

2007年 東海大学 体育学部 卒業

2012年 東京農業大学 大学院 修了

2012年から城西大学 薬学部 医療栄養学科 助手、同 助教を経て

2023年～現職

専門分野は「食品機能学」コラーゲンペプチドが運動器(筋肉・骨・関節)に与える影響について研究。城西大学男子駅伝部とコラボしたスポーツ栄養学研究も実施。城西大学近郊の埼玉西部地区の食材を有効活用して「人」も「地域」も健康に!を目指して研究中。趣味は、読書。